

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 味岡建設株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・「予定」の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・経営理念は営業間に提示しており、従業員は常に目にすることができる。 ・作業現場でも朝礼で唱和しており、経営理念を徹底している。								8	9								17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・労働マネジメントシステムの実施が定着しており、法令を遵守した作業を実施している。																16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・入札や仕入れ等の際に、公正な取引を徹底している。										10						16		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・現場を中心に安全部によるパトロールの実施、工事上的問題個所の指摘・是正処置の確認を徹底して行い、事業活動による地域への影響の最小化に取り組んでいる。																16		
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・就業規則の服務規程に、業務上知り得た機密や会社の不利益となる事項を他にもらすような言動を禁止している。 ・退職合意書に業務上の機密、個人情報を利用・漏洩しない事を誓約する旨の合意書を取り交わしている。								8.2 8.3	9							16		
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・朝礼時に下請け業者様の作業員の健康状態を毎日確認していて、それらの情報は適切に管理している。 ・従業員の個人情報等(マイナンバー等)は、施錠し適切に管理している。																16		
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・工事に入る際に、工事場所周辺の近隣住民へ挨拶回りを行い、理解と協力をお願いしている。 ・粉塵などの苦情に対しては、散水車を使用して即時対応を行い、河川・海の濁りに対する対策についても事前に漁業関係者と対話を行っている。															16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・下請け業者様の作業員も含め、ハラスメント等の倫理教育を行っている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・2022年度 事業継続力強化計画の認定を取得している(経済産業省)。									9		11		13.1			16	17	
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●											8	9							17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2				5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制を整備され、社内でも差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・総務部が窓口となり各工事現場事務所、工場、グループ企業にハラスメント防止の啓発ポスターを掲示し、ハラスメント防止対策を行っている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・毎月安全部による、安全パトロールを行うなど、会社として、工事現場の安全教育を行うことを義務化し、円滑な工事遂行に取り組んでいる。			3					8.8										
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・2020年度より、働き方改革を導入・実践している。 ・賃金は、就業規則にもとづき、年齢、職務、技術技量、労働量により適切に支払っている。					5.5			8.5		10.2 10.3								
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・働き方改革を実践し残業を抑え、休日出勤や残業を抑え、かつ有給休暇の取得を推進している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・業務上必要な研修、講習が義務化されており、工事従事者には必ず受講するよう指導している。若手社員の新人研修を毎月行っている。(2020年度入社以降が対象) ・また、建設管理部により、受講もれ等が無いように管理されている。				4	5.5			8	9									
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・従業員の健康状態を把握、又は早期発見の為に、毎年 健康診断を実施している。また、定期健康診断とは別に超音波検診も実施している。 ・担当医と連携を図り、受診率向上に取り組んでいる。			3					8									17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・女性技術者の積極的な採用や、産休、育児休暇にも取り組んでいる他、定年後も契約社員として活躍できるように取り組んでいる。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・可能な限りウェブ会議等を導入したり、セミナーへもウェブで参加する等、感染対策を実施している。			3					8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・地域の建設業のリーダーとして、ICTを活用した建設機械の導入を行っている。また、遠隔によるリモートを積極的に取り入れている。								8	9.1		11	12						
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●		・2021年1月28日プライト企業認定、2023年10月10日更新している。			3	4				8	9			12						

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 味岡建設株式会社

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・可燃廃棄物を適切に処分し、その処分量を把握している。 ・また処分量の目標値を設定し、Co2削減に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・本社社屋3階の内、1～2階をLEDに変え、電力使用量を削減している。 ・休憩時には消灯を励行している。 ・熊本県の簡易計算シートを活用し、エネルギー使用量の把握及び削減に取り組んでいる。							7.3						13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・現場監督の現場用車両を環境対策車両(2018年基準排出ガス50%低減レベル)に入れ替えを行っている。。また、工事車両の排ガス対策化、営業車両を段階的にハイブリット車への移行に取り組んでいる。 ・熊本県の簡易計算シートを活用し、エネルギー使用量の把握及び削減に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・河川工事などに於いて、河床掘削工事や橋脚を河川内に建設する工事を行う際の濁りの発生を抑えるため、オイルフェンス等での対策や、漁協との連携を図り、常に慎重、万全な対策を行っている。						6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ダンボール類、雑紙、新聞紙を適切に分類し再資源化業者に回収を委託している。また、処理施設への持ち込みも行っている。 ・コンクリート敷、アスファルト敷等を受入れ、リサイクルして再生・製品化を行っている。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・社内の重機車・作業車の洗車やトイレで使用する水は、自社内の井戸から汲み上げて使用しており、水資源の保全に取り組んでいる。 ・社員に節水を呼びかける掲示を行っている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・コンクリート敷、アスファルト敷等を積極的に受入れ、リサイクルして再生・製品化を行っている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●			1	2				6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・多良木町と連携し、林道の整備に取り組んでいる。 ・熊本県法面保護協会と連携し、森林の維持活動に取り組んでいる。												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・F多良木太陽光発電所(NTTファシリティーズ殿)に弊社の土地を利用して頂き、再生可能エネルギーの利用と供給に協力している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・熊本県法面保護協会と連携し、森林の維持活動に取り組んでいる。						6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・ペットボトルなどのプラスチックの分別に取り組んでいる。													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・現場監督の現場用車両を環境対策車両(2018年基準排出ガス50%低減レベル)に入れ替えを行っている。また、工事車両の排ガス対策化、営業車両を段階的にハイブリット車に移行している。									9.4			11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●		・2023年3月15日にエコアクション21取得している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.6 11.a	12.8	13				17.2

更新		SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 味岡建設株式会社			基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。																	(様式第2号)	
分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・ISO9001を2000年に認証取得し、製品の品質と安全に対する取り組みを実践している。 ・労働安全マネジメントシステムを2003年より導入し工事を安全に遂行する対策を行っている。			3.9						9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・工事受注時の打合わせ時に、安全に配慮した工事・製品になるよう、ユニバーサルデザインを考慮し、スロープの設置などバリアフリーの改善提案を行っている。									9.1	10	11.7						17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●		・建築工事に於ける木製品、壁材等については熊本県産の原材料を100%使用している。 ・生コンクリートの骨材に使用する砕石は100%熊本県産を使用している。			2.3 2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●									7					12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●		・災害発生時にインフラの早期復旧を通じて、孤立集落への迅速な対応を行っている。また、連絡体制を4班に分け強化を図っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●					2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域防災の中心であるとの自覚を持ち多良木町防災安全協力会を主導している。 ・地域のリサイクル作業時には、積極的に参加、協力している。 ・高校生と連携を図りボランティア活動を積極的に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・「災害時における体制」及び「災害当番表」を整備している。 ・各年度毎に緊急時連絡表を社員に配布し、災害発生時等の社員の安全確認の体制を構築している。				4								11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●		・現場監督他、建設事業部職員は、救急救命講習を受講し、救助救急に最小限必要な知識技能を持っている。 ・現場事務所には、AEDを設置し、設置事務所である事を掲示し周知している。 ・災害発生時には、協力業者とのパートナーシップによる連携を行い、機動力を発揮して応急対応ができる体制を構築している。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●											9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●		・2021年7月より、肥後銀行サステナビリティ推進室の指導のもとに、味岡建設企業グループでSDGsの普及を促進する事を目指し、SDGs委員会を立上げ、取組みを推進している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●		・高校のインターンシップを継続的に受入れている他、現場見学会、会社見学会を実施している。				4					8.6		10.2						17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●		・地元高校生に地元就職してもらえよう、会社説明会や現場見学会を積極的に実施している。 ・Instagramを立上げ、新入社員による説明等を行い、弊社・建設業に対する理解を深めてもらえるよう取り組んでいる。				4.4					8.5 8.6								17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●		・子どもに対する農林水産教育を行うなど、地域における農林水産業者の確保に取り組んでいる。		2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15		17
					基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。																		

2525